

2024(令和6)年8月26日発行  
 岩瀬日本大学高等学校  
<https://www.tng.ac.jp/iwase/>  
 父母と教師の会  
 〒309-1453  
 茨城県桜川市友部1739  
 TEL 0296-75-2242  
 FAX 0296-75-4905

# 桜 真



## 桜瑛祭

令和6年度桜瑛祭が6月21日(金)22日(土)に行われました。

本校の文化祭(桜瑛祭)は、全クラスが創意工夫した出展(店)をしており、生徒全員が参加できる行事の目玉です。今年度は、コロナ禍を経て5年ぶりの一般公開を行うということで、準備の段階から学校全体が活気にあふれていました。

企画・運営にあたっては、生徒会執行部と桜瑛祭実行委員が指揮を執り、各委員会の協力のもと様々な工夫を凝らし、大成功を収めることができました。

また、本年度の桜瑛祭テーマは「飛翔〜I just wanna be myself〜」多様性を認め合い、一人ひとりの個性を武器にみんなで未来に羽ばたく」ことをイメージして、田口愛花さん(3-1)がデザインした特大旗の制作を行いました。特大旗は全校生徒の手形によって描かれ、開会式でお披露目した際には、大きな歓声が起こり、本校生徒の結団力の高さを感じた瞬間でもありました。保護者の皆様には父母と教師の会支部の出店で大いに盛り上げていただき、ありがとうございました。



# 桜瑛祭報告

桜瑛祭実行委員長

塩田 夢乃(3年3組)

6月21日(金)・22日(土)、第23回桜瑛祭を開催しました。「飛翔」をテーマに全クラスと有志団体が出展・参加をしました。

入場門は桜瑛祭実行委員長の3年3組塩田夢乃さんの呼びかけで作成しました。副委員長の3年4組和島初季さんがデザインや色塗りを担当し、生徒会役員兼実行委員の3年4組小河原伊吹さんのお父様にも協力いただき、実行委員が皆協力して作成しました。

表紙写真にもなっている特大旗は、生徒会長の3年5組菊池香那さんの呼びかけで、作成することが決定しました。各クラスに分担が決められ、協力して作成されました。

今年度の桜瑛祭は念願の一般公開をすることができ、3年生と支部による模擬店も、コロナ禍以前と変わらず実施されました。今年はいーティングエリアを数カ所設け、食べながら歓談する生徒やお客様の姿を見ることができました。

文化的出展では各クラスが趣向を凝らし、準備に時間をかけてクラス一丸となって様々な出展を披露しました。



コロナ禍が緩和されて初めての文化祭は大きな挑戦でしたが、皆さんの努力と協力により、安全にイベントを実現することができました。

企画、運営に始まり、各クラスの出展や実行委員によるアーチ作成、有志のステージ発表、さらに生徒の皆さんの文化祭を楽しむ姿勢、すべてが桜瑛祭の魅力を引き出していました。今年度は久しぶりに一般公開もあり、今までになくにぎやかな桜瑛祭になりましたが、それまでにはいろいろと困難な面がありました。しかし、全校生徒の皆さんが協力してくれたおかげで、とても素晴らしい出展をすることができました。ありがとうございます。

## 桜瑛祭展示部門

優勝 2年6組

### 桜瑛祭を振り返って

特別進学コース2年6組

担任 三代 哲

桜瑛祭を終えて、今年の「優勝」は非常に嬉しい結果である。昨年1年生で「優勝」を果たし、今年「連覇」ということがクラスとしての課題であり、そのプレッシャーの中、「優勝」を勝ち取ることができたことはと

ても意義のあることだ。

今年の文化祭のテーマは「飛翔」。そこから私たち2年6組では「宇宙」について出展することになった。出展の目玉は「プラネタリウム」。今までにもいろいろなクラスがチャレンジしてきたものである。私自身文系であり、あまり乗り気ではなかったが、やる以上は、来場者に驚いてもらえるようなものを作成しようというスタートした。

完成までの道のりは非常に困難なものであった。クラス内の「プラネタリウム」班は、映し出す先のドーム作りで精一杯。映し出すものや映写機をどうするか、他の班からヘルプが入り、何とか作成することができた。しかし、実際に映してみると、暗さが足りず、細かな修復を重ねながら何とか完成にたどり着いた。

それ以外にも、フォトスポットやロケットの作成、宇宙について調べた内容を模造紙や動画にまとめ、来場記念の星座の葉を作成し、七夕の短冊を作るなど、いろいろな作業を同時に進めていかなければならず、クラス全体が非常に多忙な日々を送っていた。当然ながら、授業の予習や小テストへの準備といった学習も並行して進めなければいけない。

そんな状況でクラスをまとめ、頑張ってくれたのが学級委員



員長である。昨年から引き続きの委員長職であり、私以上にクラスのことを把握している生徒である。部活動との兼ね合いで、教室にいられる時間は減ってしまったが、その分こまめにクラスメイトと連絡を取り、準備を進めてくれた。今回の優勝の立役者である。

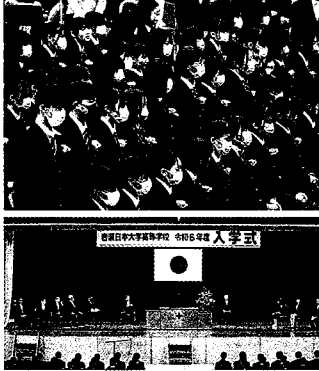
このように生徒たちで作られた出展がたくさんの来場者に評価され、「優勝」という結果を得られたことは、生徒たちにとって、自信につながったことだろう。この経験を活かし、今後の学習、更にはその先の受験に向け、クラスが団結し進んでいってけると感じた文化祭であった。

最後に、来場いただいた皆様、出展に際しアドバイスをいただいた先生方、また、様々なご協力をいただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

# 学校行事

## ○入学式

4月4日(木)、令和6年度入学式が行われました。146名の新入生は、緊張した面持ちの中にもこれから始まる高校生活に期待に胸を膨らませていました。



## ○始業式・着任式

4月8日(月)、前期始業式・着任式が行われました。新入生146名、新任の先生方5名が加わって令和6年度がスタートしました。岩日生全員が『自分の役割』を見つけ、何かに『挑戦』する一年になることを期待しています。



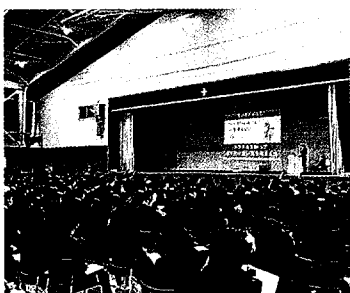
## ○自転車通学者指導会

5月8日(水)、桜川警察署交通課の方をお招きし、自転車を使用する生徒を対象にした講習会を行いました。茨城県でも一週間に1回の頻度で交通死亡事故が発生していることなどを聞き、ヘルメット着用の重要性や自転車の運転者として交通ルールを遵守することの大切さを改めて実感しました。



## ○インターネット安全教室

5月9日(木)、KDDI株式会社 社 廣田雅美さんによるインター



## ○薬物乱用防止教室

1ネット安全教室の講演会が行われました。トラブル事例動画を見て、インターネットはとて便利な一方、危険も身近にあることを改めて考える良い機会になりました。また、被害者にも加害者にもならない為、トラブルを防ぐ対処法についても学びました。

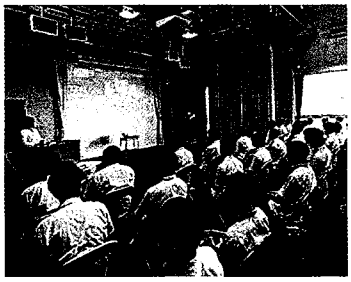
6月3日(月)、桜川警察署より講師をお招きして薬物乱用防止教室が行われました。薬物乱用の危険性、心と体や社会に与える影響の恐ろしさについて理解することができました。絶対に薬物乱用に関わらない為の対処方法についても学びました。



## ○命の教育

6月11日(火)、全1年生を対象に命の教育(性と生について)が行われました。講師の方のお話から、思春期の生徒たちが自分自身について

見つめ直すきっかけをいただきました。また生徒たちは赤ちゃんと実際にふれあい、生命の尊さを実感しました。



## ○生徒会立会演説会・選挙

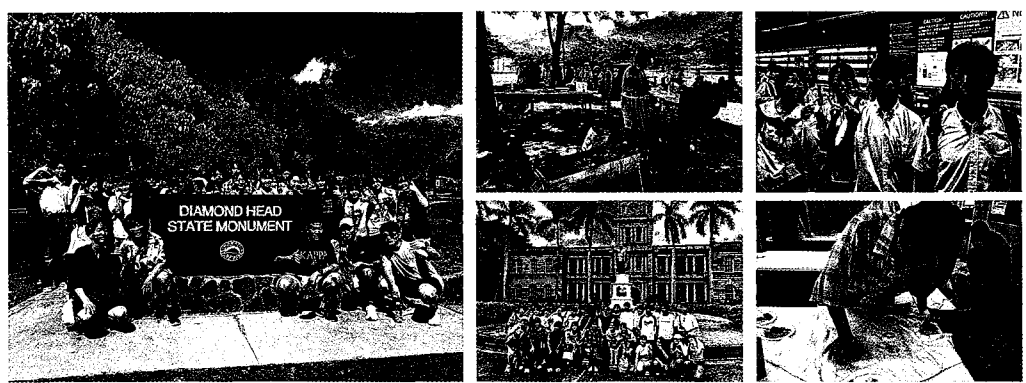
7月3日(水)、生徒会立会演説会及び役員選挙が行われました。8名が立候補し、厳正な選挙の結果、生徒会役員が決定しました。今後の活躍に期待しています。

## ○新生徒会役員

- 会長 日進2年3組 橋本 明莉
- 副会長 日進2年4組 阿久津 茉央
- 書記 日進2年4組 豊田 想成
- 日進2年3組 仲見川 芽輝
- 日進2年5組 メンデイス
- ピナディ
- 会計 日進1年2組 北村 龍之介
- 日進1年3組 鴨志田 陽翔
- 企画広報 日進1年1組 日向 綾音

## ○ハワイ英語研修

7月10日(水)〜19日(金)にハワイ英語研修が行われました。出発式ではやや緊張している様子でしたが、今回の多くの経験や人々との交流を通して、どのように成長できるか楽しみです。



# 「自ら考え 充実した学校生活を」



父母と教師の会 会長

青木 砂代

去る5月25日、会員の皆様にご承認いただきまして令和6年度父母と教師の会長を拝命しました青木と申します。1年間、宜しくお願い致します。

平素より会員の皆様には多大なるご理解と協力を賜り誠にありがとうございます。また、総会が滞りなく終了したことから感謝申し上げます。

急速な社会変化や教育の多様化がより一層進展していくなか、現代の学校教育には学校・家庭・地域の連携が不可欠です。三者連携の核を担うためにも本会へ更なるご協力をお願い致します。

先日開催された「桜咲祭」の5年ぶりとなった一般公開は、前日の雨が嘘のようにやみ、朝から茹だるような暑さでしたが、地域の皆様、ご家族、そして後輩の有志を一目見ようと卒業生

等、多くの来場者が訪れ活気あふれた学舎となりました。クラス出展では、一人一人の自主性を尊重し、生徒が企画・立案し形になるまで先生が見守っておられる様子で、人材育成の方法が素晴らしいと感動しました。

また、各支部による飲食販売は、様々な趣向を凝らしていたいただいたこともあり、早い時間から「好評につき完売」チラシが貼られ大成功。ご協力ありがとうございました。そして、この日のために頑張った生徒の皆さん。ご家族、諸先生方の支えがあつての大成功であつたことを忘れないでください。

最後になりますが、本校で学びたいと入学された皆さんの「学びたい」という気持ち、さらに膨らむよう吉田校長はじめ諸先生方、本会一丸となって学習環境を整えていきます。

「仲間とともに自ら考え充実した学校生活」を過ごし、より良い社会づくりに貢献できるような人材に成長して欲しいと願っています。

父母と教師の会・後援会・体育後援会総会  
5月25日(土)、父母と教師の会・後援会・体育後援会総会を行いました。  
授業参観の後、体育館に移動し、親業訓練インストラクターの生駒章子先生による「思春期でもあきらめない親子の信頼関係の作り方」をテーマに講演をいただきました。  
総会の後、昼食をはさみクラス懇談会を実施しました。

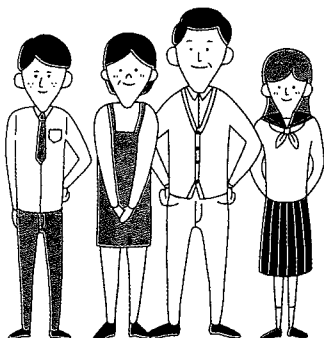
岩瀬日本大学高等学校 同窓会

5月10日(金)、岩瀬日本大学高等学校同窓会総会を行いました。役員改選により、幸田会長のもと、新たな組織で動き出します。  
次回は10月に理事会が行われます。



## 父母と教師の会等役員

役職名	氏名
会長	青木 砂代
後援会会長	平 香央里
体育後援会会長	西岡 勇一郎
父母と教師の会監事	川津 朋子
副会長・ときわ支部長	大竹 広美
副会長・北つくば支部長	滝田 智之
副会長・桜川支部長	小山 泰正
下館支部長	鉄炮塚 剛士
県西支部長	清本 正治
栃木支部長	眞崎 美代
成人教育委員長	今井 直美
生徒指導委員長	得能 信人
広報委員長	中山 かずみ



全国大会出場おめでとう！

ソーシャルメディア部 【全国総合文化祭・新聞部門】



村上 綾菓 (2-6)



田中 優斗 (3-1)

卓球部 【女子シングルス】



新治 舞羽 (2-5)

ソーシャルメディア部 【NHK全国放送コンテスト・ラジオドラマ部門】



會澤 恵 (2-6)



仙波 悠人 (3-1)

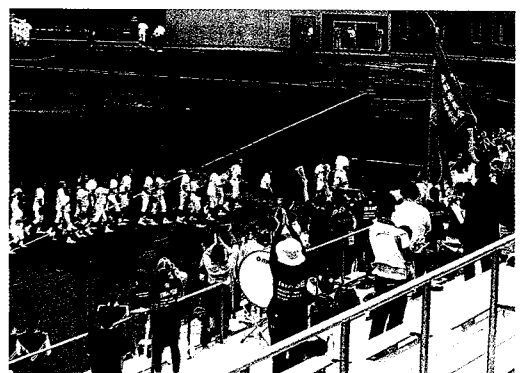
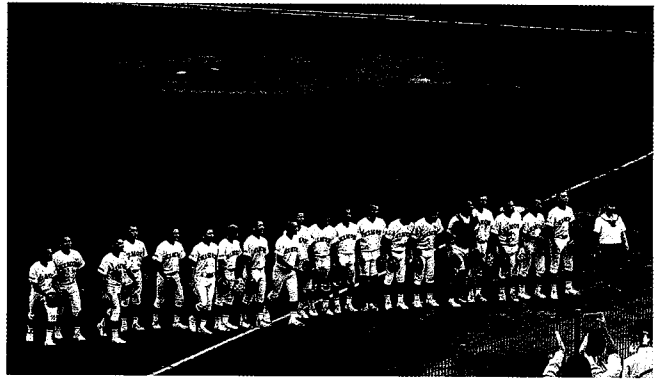
ライフル射撃部【女子チームピストル】



萩原 桜和 (2-2)

# 野球応援

毎年夏に行われる、高校野球県大会の応援です。連日の猛暑の中の大会ですが、プレイしている野球部員はもちろん、生徒会本部役員、応援委員、チアリーディング、応援補助委員が中心となって応援席を盛り上げました。生徒・保護者、教職員が一体となった応援でした。



# 部活動大会結果 (令和6年度)

種別・出場者

## 令和6年度関東高校卓球大会茨城県予選会

【男子団体】 準優勝

江幡 晴 (日進3-4) 會沢 天我 (日進3-2)  
 関澤 美昭 (日進3-3) 間中 大翔 (日進3-2)  
 早川 悠斗 (日進3-2) 櫻井 誠大 (日進1-2)  
 塙 晃太郎 (特進1-5) 山崎 花 (日進1-4)

【男子シングルス】 ベスト16

江幡 晴 (日進3-4) 関澤 美昭 (日進3-3)

【女子団体】 3位

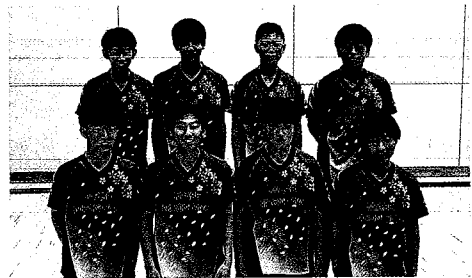
谷島 果歩 (日進3-2) 佐々木心結 (日進3-1)  
 新治 舞羽 (日進2-5) 成田 愛梨 (日進2-3)  
 関口 灯優 (日進1-3) 宮内 百花 (日進1-2)

【女子ダブルス】 優勝

佐々木心結 (日進3-1) 新治 舞羽 (日進2-5)

【女子シングルス】 優勝

新治 舞羽 (日進2-5)



## 令和6年度関東高校卓球選抜大会

【男子団体】 初戦敗退

江幡 晴 (日進3-4) 會沢 天我 (日進3-2)  
 関澤 美昭 (日進3-3) 間中 大翔 (日進3-2)  
 早川 悠斗 (日進3-2) 櫻井 誠大 (日進1-2)  
 塙 晃太郎 (特進1-5) 山崎 花 (日進1-4)

【女子団体】 初戦敗退

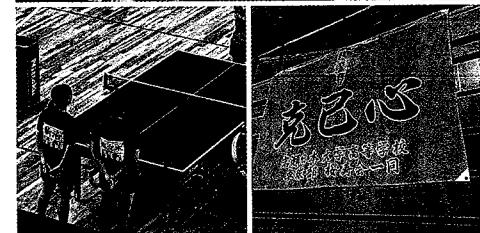
谷島 果歩 (日進3-2) 佐々木心結 (日進3-1)  
 新治 舞羽 (日進2-5) 成田 愛梨 (日進2-3)  
 関口 灯優 (日進1-3) 宮内 百花 (日進1-2)

【女子ダブルス】 2回戦敗退

佐々木心結 (日進3-1) 新治 舞羽 (日進2-5)

【女子シングルス】 2回戦敗退

新治 舞羽 (日進2-5)



卓  
球  
部

## 令和6年度全国高校総体卓球茨城県予選会

【男子団体】 5位

江幡 晴 (日進3-4) 會沢 天我 (日進3-2)  
 関澤 美昭 (日進3-3) 間中 大翔 (日進3-2)  
 早川 悠斗 (日進3-2) 櫻井 誠大 (日進1-2)  
 塙 晃太郎 (特進1-5) 山崎 花 (日進1-4)

【男子シングルス】

ベスト8 江幡 晴 (日進3-4)

ベスト16 関澤 美昭 (日進3-3)

【女子団体】 3位

谷島 果歩 (日進3-2) 佐々木心結 (日進3-1)  
 新治 舞羽 (日進2-5) 成田 愛梨 (日進2-3)  
 関口 灯優 (日進1-3) 宮内 百花 (日進1-2)

【女子ダブルス】 3位

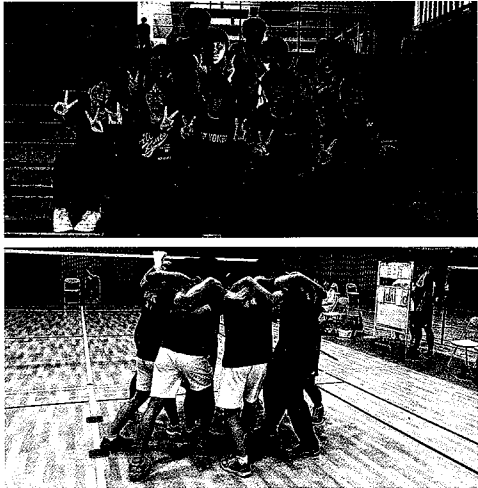
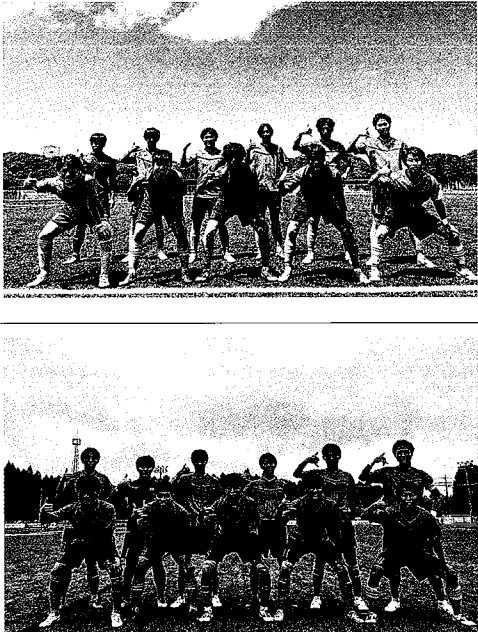
佐々木心結 (日進3-1) 新治 舞羽 (日進2-5)

【女子シングルス】 優勝

新治 舞羽 (日進2-5)



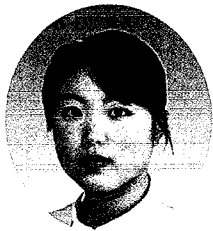
		種別・出場者
剣道部	<b>令和6年度第71回関東高等学校剣道大会茨城県予選会</b> 【女子個人】 ベスト8 井上 優美 (日進3-2)	
	<b>令和6年度第71回全国高等学校剣道大会茨城県予選会</b> 【女子個人】 第3位 井上 優美 (日進3-2)	
ソフトテニス部	<b>令和6年度茨城県高等学校ソフトテニス春季大会兼関東高等学校ソフトテニス大会茨城県予選会</b> 【男子団体】 3位 秋葉 翔太 (日進3-2) 小坂 樹 (日進3-4) 矢嶋広太郎 (日進3-4) 内藤 洸大 (日進3-4) 小川 洵維 (日進2-3) 濱野 俊哉 (日進3-3) 増田 一颯 (日進2-2) 上間千波里 (日進2-5)  【男子個人】 ベスト8 秋葉 翔太 (日進3-2) 小坂 樹 (日進3-4) ベスト16 矢嶋広太郎 (日進3-4) 上間千波里 (日進2-5) ※2組は関東大会出場	
	<b>令和6年度関東高等学校ソフトテニス大会</b> 【男子個人】 ベスト32 秋葉 翔太 (日進3-2) 小坂 樹 (日進3-4) 1回戦敗退 矢嶋広太郎 (日進3-4) 上間千波里 (日進2-5)	
	<b>令和6年度全国高等学校ソフトテニス選手権大会茨城県予選会</b> 【男子団体】 5位 秋葉 翔太 (日進3-2) 小坂 樹 (日進3-4) 矢嶋広太郎 (日進3-4) 内藤 洸大 (日進3-4) 小川 洵維 (日進2-3) 濱野 俊哉 (日進3-3) 増田 一颯 (日進2-2) 上間千波里 (日進2-5)  【男子個人】 ベスト16 秋葉 翔太 (日進3-2) 小坂 樹 (日進3-4)	
ライフル射撃部	<b>令和6年度関東高等学校ライフル射撃競技大会茨城県予選会</b> 【チームライフル男子】 39位 山見 大智 (日進2-4)  【チームピストル男子】 13位 福田 大希 (日進2-1)  【チームピストル女子】 4位 田村 美羽 (日進3-3) 5位 萩原 桜和 (日進2-2)	  
	<b>令和6年度茨城県高校総体ライフル射撃競技大会 兼 第62回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会茨城県予選会</b> 【チームピストル男子】 10位 福田 大希 (日進2-1)  【チームピストル女子】 3位 萩原 桜和 (日進2-2) (全国大会出場) 6位 田村 美羽 (日進3-3)	

		種別・出場者
硬式野球部		<b>第76回春季関東地区高等学校茨城県大会</b> 【1回戦】 対 藤代 2-11
		<b>第106回全国高校野球選手権大会茨城県大会</b> 【2回戦】 対 石岡一 3-1 【3回戦】 対 水戸工 10-0 【4回戦】 対 水城 0-4
バドミントン部		<b>第69回関東高等学校バドミントン選手権大会茨城県予選会</b> 【男子団体】 出場 木原 光翼(日進3-3) 村田 侑翼(特進3-6) 太田 朋宏(特進3-6) 上田 泰史(特進3-6) 赤木 結翔(日進3-4) 中浦 悠貴(日進3-5) 市村 朋輝(日進2-5) 小田部将陽(日進2-5)  【女子団体】 出場 高平希乃果(日進3-5) 市川 星来(特進3-6) 川又 琉奈(日進2-3) 橋本 明莉(日進2-3) 廣澤 阜(日進2-4)
		<b>全国高等学校総合体育大会バドミントン競技茨城県予選会</b> 【男子ダブルス】 出場 木原 光翼(日進3-3) 市村 朋輝(日進2-5)  【女子ダブルス】 出場 高平希乃果(日進3-5) 市川 星来(特進3-6)  【男子シングルス】 出場 木原 光翼(日進3-3)  【女子シングルス】 出場 高平希乃果(日進3-5) 市川 星来(特進3-6) 川又 琉奈(日進2-3)  【男子団体】 ベスト16 木原 光翼(日進3-3) 村田 侑翼(特進3-6) 太田 朋宏(特進3-6) 赤木 結翔(日進3-4) 中浦 悠貴(日進3-5) 市村 朋輝(日進2-5) 小田部将陽(日進2-5) 渡辺 春斗(日進2-4)  【女子団体】 出場 高平希乃果(日進3-5) 市川 星来(特進3-6) 川又 琉奈(日進2-3) 橋本 明莉(日進2-3) 廣澤 阜(日進2-4) 神田 妃捺(日進1-4)
		
サッカー部		<b>令和6年度関東高等学校サッカー大会茨城県予選会</b> 【1回戦】 対 葵陵 3-2  【2回戦】 対 日立一 1-2
		<b>令和5年度全国高校総体サッカー競技茨城県予選 兼 高校総体兼県民総体サッカー競技大会</b> 【2回戦】 対 那珂 3-1  【3回戦】 対 水戸一 1-4
		



種別・出場者	
陸上競技部	<p><b>令和6年度茨城県高等学校陸上競技大会茨城県予選会</b>  【男子砲丸投】 出場 坂本 裕星 (日進3-3)  【男子800m】 出場 藤咲 拓海 (日進2-5)  【男子走高跳】 出場 萩谷 勇斗 (日進3-5)  【男子やり投】 出場 萩谷 勇斗 (日進3-5)  大島 耀介 (日進3-3)  寺田 健剛 (日進2-5)  【女子400m】 出場 馬目 結衣 (日進3-1)  【女子やり投】 出場 馬目 結衣 (日進3-1)</p> 
ソーシャルメディア部	<p><b>令和5年度茨城県高等学校総文祭美術展覧会写真展出展</b>  一次審査通過  仙波 悠人 (日進3-1) 山中 琉依 (特進3-6)</p>
	<p><b>第15回茨城県高等学校新聞コンクール</b>  優秀賞 ※第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会 (ぎふ総文2024) への推薦決定</p>
	<p><b>茨城大学人文社会科学部主催 茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト2023</b>  岩瀬日本大学高等学校・つくば国際高等学校 (写真メディア部)  学生推薦特別賞</p>
	<p><b>植松努講演会</b>  参加 (4月21日)</p>  
	<p><b>令和6年度茨城県高等学校放送コンテスト 兼 第71回NHK杯全国高校放送コンテスト茨城県大会</b>  【創作ラジオドラマ部門】優勝  岩瀬日本大学高等学校 (全国大会出場)  代表者 仙波 悠人 (日進3-1) 會澤 恵 (特進2-6)</p>
ボランティア部	 <p><b>ちくせい・さくらがわ端午の節句フェスティバル</b>  参加 (5月11日)</p>  <p><b>ふれあいアジサイ祭り</b>  参加 (6月8日)</p>  <p><b>雨引観音あじさい祭り</b>  手伝い (7月6日)</p>
バスケットボール部	<p><b>全国高校総体バスケットボール大会茨城県県西地区予選会</b>  【1回戦】 対 古河三 66-72</p> 
女子硬式野球部	<p><b>アイリスオーヤマ杯女子硬式野球交流大会</b>  【1回戦】 対 仙台大学 0-5</p> <p><b>2024年ジャイアンツ杯争奪ヴィーナスリーグ</b>  4勝10負</p>  

## 活躍する卒業生



日大進学コース1年3組担任

刑部 朱音

平成26年4月、不安一杯で飛び込んだ岩瀬日大が、自分の人生を大きく変えることになるとは、この時はまだ知る由もありませんでした。母は当時を思い起こして、「始めてバスで通学する日の朝の、不安そうな顔は忘れられない」と言います。

中学校の同級生と離れた私立高校への進学を決めたのは、大学進学と海外経験を望んでのことでした。私の在籍した国立・特進コース（現・特別進学コース）は、難関大学への現役合格を目指す、いわば進学コース。登校2日目に行われた古典助動詞活用表の丸暗記テストの洗礼をよく覚えています。入学から国立大学前期日程合格発表の日まで、学習に明け暮れた3年間。日々の予習や課題、定期考査や全国模試対策など、学習に追われる毎日に、当時は不満をこぼしたこともありましたが、しかしそのどれもが、大学入試という困難に立ち向かうための根幹をなすものでした。努力の甲斐あり、高校1年生で英検2級を取得し、念願のイギリス、ケンブリッジ大学語学研修にも参加しました。もちろん、成績が伸び悩み、希望進路と現実とのギャップに落胆した日もあります。そんな時は、同じ高みを目指すクラスメートの存在が大きな励みとなりました。平日夜8時までの教室自習、休み時間の教え合い、桜祭りや体育祭、蓼科サマースクールや修学旅行など、多くの思い出が今でも鮮明に思い起こされます。3年間を1クラスで過ごした戦友たちとの「何気ない日常」が、つらく長い受験期を乗り切る力となりました。そして何より、多くの先生方の支えなくては、あの合格を勝ち取ることはできなかつたでしょう。夜遅くまで、果ては長期休業や年末年始まで、時に熱く、時に厳しく、そして丁寧に教えていただきました。「妥協しない」ことを体現し、全身全霊で尽くしてくださったからこそ、勝ち取った合格が先生方への最初の恩返しになったと思っています。

受験勉強を経て英文法の面白さに惹かれた私は、大学・大学院で言語学を専攻しました。英語をコミュニケーションツールとしてだけでなく、学術的興味を持ち学び、研究することの大変さと楽しさに熱中した6年間。同様に言語に興味を持つ同級生や先輩方との会話は刺激的で、大学という機関の専門性の高さを実感しました。大学在学時は学生自治組織に参加し、他学部の学生らとも多くの交流を重ねました。彼らもまた自らの学問に誇りを持っており、彼らとの関わりを通して、「学び」への興味が、より一層強いものとなりました。またサークル活動にも積極的に参加し、いかにして美味しいコーヒーを淹れることができるか、仲間と何度も研究を繰り返しました。高校時代の継続的な努力と合格という達成が、地道に試行錯誤を積み重ねて、成果を得ようとする「研究」への礎となったことは言うまでもありません。

かねてより「学び」への興味を持っていましたが、その中で教員という道を明確にしたのは教育実習でした。本校で実習をした際には、相手に教えること・伝えることの難しさを強く実感しました。同時に、自分がこれまで享受してきた学びが、多くの先生方の研鑽と経験によって積み重ねられたものであると知り、尊敬の念を覚えました。そして自分自身を大きく成長させてくれた学び舎で、今度は教員として、先生方にご指導いただきたいと思うようになりました。

今、私は教員としてこの岩瀬日大に戻って参りました。先生方と同じ立場に立つことで、生徒の学習や生活に全身全霊で尽くすことの難しさ、また、教えること・伝えることの難しさを、改めて日々痛感しております。今年度は学級担任を拝命し、昨年よりも強い覚悟と責任を持って、生徒との深い交流を目指しています。自分の高校時代とのギャップに困惑し、また当時を懐かしみながら多くの生徒と関わる日常は、当時と変わらない充実した日々です。先生方の変わらない温かいご指導に背中を押され、不器用ながら教員としての道を踏み出しました。歩き始めたばかりの道で、生徒と共に、またこの学び舎で成長できるよう、今後も精進してゆきます。



# 令和5年度卒業生進路先区分及び令和6年度入試合格状況

## I. 進路先区分

卒業生168名(日大・総進コース149名, 国立・特進コース19名)

進路区分	人数	進路区分	人数	進路区分	人数	進路区分	人数
国公立大学等	5	日本大学	115	他私立四年制大学	23	他私立短期大学等	2
専門学校	20	就職・その他	3				

## II. 合格状況

### 1. 国公立大学等 現役12名, 既卒0名 合計12名

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
茨城大学	4	秋田県立大学	3	高崎経済大学	2
埼玉大学	2	群馬県立女子大学	1		

### 2. 日本大学 現役167名, 既卒0名 合計167名

学部名	人数	学部名	人数	学部名	人数	学部名	人数
法学部	19	芸術学部	2	理工学部	10	松戸歯学部	2
文理学部	20	国際関係学部	11	生産工学部	19	生物資源科学部	15
経済学部	12	危機管理学部	7	工学部	30	薬学部	4
商学部	13			歯学部	1	短期大学部	2

### 3. 私立大学 現役86名, 既卒1名 合計87名

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
足利大学	1	埼玉工業大学	5	千葉工業大学	17	獨協大学	3
茨城キリスト教大学	1	札幌国際大学	1	中央大学	1	日本体育大学	2
大妻女子大学	2	上武大学	1	つくば国際大学	1	日本保健医療大学	1
神奈川大学	2	昭和女子大学	1	帝京大学	1	人間総合科学大学	1
関東学院大学	6	聖徳大学	2	東海大学	5	白鷗大学	1
北里大学	1	専修大学	2	東京工科大学	1	文教大学	1
杏林大学	1	大東文化大学	8	東洋大学	5	山梨学院大学	1
国際医療福祉大学	3	拓殖大学	4	常磐大学	5		

### 4. 私立短期大学 現役2名, 既卒0名 合計2名

短期大学名	人数	短期大学名	人数
佐野日本大学短期大学	1	東京家政大学短期大学部	1

### 5. 専門学校等 現役21名, 既卒0名 合計21名

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
足利デザイン・ビューティ専門学校	1	大原スポーツ公務員専門学校	1	国際テレビシティ小山看護専門学校	1	つくばビジネスカレッジ専門学校	2
茨城県結城看護専門学校	1	大原ビジネス公務員専門学校	2	専門学校EIKA International College	2	東京観光専門学校	1
いばらき中央福祉専門学校	1	大宮ビューティ&ブライダル専門学校	2	専門学校国際理工カレッジ	1	東放学園音響専門学校	1
EIKA美容専門学校	1	小山歯科衛生士専門学校	1	筑波研究学園専門学校	2	水戸情報ITクリエイター専門学校	1

### 6. 就職・その他 現役3名, 既卒0名 合計3名

就職先名・その他	人数	就職先名・その他	人数	就職先名・その他	人数
株式会社ティ・エス・ケイ	1	笠間市職員(消防職)	1	受験準備中	1





編集後記

「桜真」58号をお届けします。桜嶺祭が5年ぶりの一般公開で開催されました。初日は梅雨入りの大雨でしたが、二日目は梅雨の晴れ間の中、多くの来客で大盛況でした。子どもたちのボルテージも高まったのではないのでしょうか。

子どもたちは、授業を受けて、部活もして、家で宿題もして、限られた時間の中で精一杯準備したのは、とても大変だったろうと思います。

また、校長先生がテントを設営し、ゴミを拾って、率先して働いてくださったっていました。先生方や各支部の皆さまも、積極的に声を掛け合い協力し合っていたことが印象的でした。

今年度のテーマ「飛翔」。桜嶺祭の経験が、羽ばたいて将来に高く飛んでいける経験になったことと期待しています。

これから1年生は宿泊学習、2年生は修学旅行、そして3年生は夏休み明けには受験が始まります。岩瀬日本大学高等学校での全ての経験と多くの思い出が、子どもたちの力となるよう願っています。

広報委員長 中山 一美  
(栃木支部)